

2018年3月7日

報道資料

介護業界最大級の専門展「第4回 CareTEX2018」に出展 ～カーナビやドライブレコーダーを用いて介護業務を支援～

パイオニアは、3月14日(水)から16日(金)まで、東京ビッグサイトで行われる介護業界最大級の専門展「第4回 CareTEX2018」に出展します。

パイオニアブースでは、カーナビやドライブレコーダーを用いた当社のクラウド型運行管理サービス「ビークルアシスト」を展示し、送迎ルートの自動算出など介護業務の効率化を提案します。

また、同サービスと連携する株式会社ブルーオーシャンシステム(以下、ブルーオーシャンシステム)の福祉・医療分野向けサービス「Blue Ocean Note」も展示し、現場での記録・予定管理業務や配車管理を支援し、送迎業務を効率化・省力化するソリューションとして紹介します。

【第4回 CareTEX2018】

介護用品や介護施設向け設備・サービスに特化した専門展

日時 : 2018年3月14日(水)～16日(金)

場所 : 東京ビッグサイト 東4～6ホール (パイオニアブース : 東5ホール 16-12)

主催 : ブティックス株式会社

公式ホームページ : <http://caretex.jp/>

【出展内容】

クラウド型運行管理サービス「ビークルアシスト」

リアルタイムで車両の状態を把握できるほか、訪問コースや業務内容の指示も行える運行管理サービス。手軽に導入できる“パッケージサービス”に加え、既にお客様が保有されている配車計画などのクラウドサービスと連携できる“Web API※サービス”を提供しています。

福祉・医療向け記録・予定管理システム「Blue Ocean Note」

ブルーオーシャンシステムが提供する、クラウドとタブレット PC を活用して高齢者介護、障害者支援、医療・保育現場などで記録・予定管理を行えるサービス。同サービスと当社の「ビークルアシスト」および業務用カーナビを“Web API サービス”を使って連携させることで、カーナビへの送迎ルートの簡単登録や、車両状況や到着時間のリアルタイム管理を行える配車管理まで含めたサービスを提供できます。

ブルーオーシャンシステム ホームページ : <http://www.bosys.co.jp/>

通信ドライブレコーダー「TMX-DM02-VA」

「ビークルアシスト」と連携して、事故や危険運転時に自動で動画を録画・アップロードするため、管理者はリアルタイムかつ具体的に車両の状況を把握することが可能です。ドライブレコーダーでありながら、急ブレーキ多発地点である「ヒヤリハット地点」データを格納した地図データを収録。ヒヤリハット地点に近づくとき音声と画面表示でドライバーに警告するなど、シンプルな運用で事故リスクを低減するサービスを提供します。

パイオニア 業務用カーソリューションホームページ : http://pioneer.jp/biz/biz_carnavi/

※API(Application Programming Interface)は、コンピュータープログラムで作成された機能を外部のプログラムから利用するための仕様。